



はしかわ市長の

# だいすき! くさつ

～出会いの  
365日～

## 笑顔と暮らしのために

暦の上では春を迎えましたが、まだまだ寒い日が続いています。新型コロナウイルス感染症につきましては、政府より11都府県を対象に緊急事態宣言が再発令されました。市民の皆様におかれましては、緊急事態宣言が発出されている地域への不要不急の往来や、家族や普段一緒にいる人以外との会食は控えるなど、感染リスクが高い場面に注意し、三密(密閉、密集、密接)の回避や人と人の距離の確保、マスクの着用、手洗いや消毒、適切な換気と加湿など、基本的な感染防止対策を徹底していただきますようお願いいたします。

今号の特集では、5月にオープンするキラリ工草津(市民総合交流センター)をご紹介します。キラリ工草津は、人権センターや男女共同参画センター、子育て支援拠点などの公共施設と、「コミュニティ事業団や社会福祉協議会、草津商工会議所などが入った複合施設です。団体や企業などを含む市民の皆様が互いに交流することにより、にぎわいと交流のあるまちづくり活動を進めてまいります。オープンスペースや、貸会議室のほか、スパーマーケットやカフェもありますので、情報交換や、「コミュニティ活動の場

として、また、生活の拠点として、気軽に立ち寄りいただければと思います。

また、18ページに紹介していますように、市役所では、コロナ対策として、窓口の混雑状況が分かる、混雑ランプを今月から導入しました。年度末に向け、混雑が予想される場面でも避け、皆様安心して過ごしていただける窓口運営に努めてまいります。混雑状況は、市ホームページからご確認ください。また、草津市LINE公式アカウントからもアクセスが可能ですので、併せてご利用ください。

新型コロナウイルスは、誰でも多くの方に「賛同いただき、思いやりの輪を広げるとともに、大切な命を守り、事態を一日でも早く終息させるため、皆で心を一つに、難局を乗り越えていきたいと思います。



## ハイ! 消費生活相談員です 275



消費生活センター(1階)  
☎561-2353  
相談時間 9:00~16:30

## 詐欺的サイトにだまされないで

「お金を払ったのに商品が届かない」「粗悪なコピー商品が届いた」「迷惑メールが届くようになった」「個人情報が悪用されているようだ」など、インターネット検索をした時に、上位に表示されているネット通販の詐欺的サイトによる被害が発生しています。

**「被害に遭わないための注意点」**

- 初めて利用する通販サイトの場合は、販売元の情報(所在地、電話番号、他の利用者の評価など)を確認しましょう。
- 商品の価格が、一般に販売されている商品の価格より大幅に安い場合は、コピー商品の可能性ががあります。
- カード払いで申し込んだり、後日メールが送られてきて、振込による前払いを要求されることがあります。このような場合は注意が必要です。
- 振込先の支店が販売元の所在地と異なり、振込先名義が法人名ではなく個人名の場合は詐欺の可能性があります。
- 銀行振込で支払ってしまった↓警察や、振込先に相談しましょう。
- クレジットカード番号を入力してしまった↓カード会社に事情を説明し、調査依頼と併せてカード番号を変更しましょう。
- 使い回しているパスワードなどを入力した↓他のネットサービスのログイン履歴を確認し、パスワードなどを変更しましょう。
- ログインできなかったり、パスワードが既に第三者に変更されている場合は、運営事業者のヘルプページなどを参照して、対処方法の確認や問い合わせをしましょう。

性があります。

● 実在するサイトをコピーして、利用者をだます偽サイトが存在するので、気を付けましょう。

詳しくは、消費者庁や消費生活センターのホームページをご覧ください。

**「被害に遭ってしまったら」**

# 差別のない明るいまちに

人権センター(大路二)  
☎563-1177、FAX563-7070

## 現状は私たちで変えていける! ～公正な採用選考をとおして考える～

**応募用紙から性別欄がなくなる!?**

高校生が就職を希望する事業所に提出する応募用紙は、1971年に統一した様式(近畿高等学校等統一応募用紙)に変わり、今年で50年目を迎えます。それまでは事業所独自の応募用紙(社用紙)が使われ、「家の資産」や「家族の職業」など、応募者の適性や能力に関係のない項目が含まれていました。「家の資産や収入が少ないなど、本人の努力ではどうにもならないこと」で不採用になるのでは、勉強しても仕方がない、統一応募用紙が制定されるきっかけとなったのは、このような高校生の声でした。様式が統一されたことで、公正な採用選考の基盤ができました。

今年度、この統一応募用紙の項目から「性別欄」が無くなりました。これは、性的少数の立場の応募者がいる現実に対応した結果です。

**職務に対する「適性」・「能力」って...?**

例えば、これまでは旅客機内で機内サービスなどを行う客室乗務員は、男性より女性に向いている職種、逆に河川や道路工事の現場などは、女性より男性に向いている職種と考えられてきました。

けれども、接客が好きなこと、サービスを提供するために優先順位を考慮して行動できる力など、本来の「適性」・

「能力」を追求した場合、客室乗務員に求める人材像は、性別にこだわる必要はなくなります。また、工事現場でも、機械で土砂を掘削する作業、ICTを活用し測量などを行う作業など、その操作や技術も個人の能力だと考えると、男女どちらが向いているとは言えないのではないのでしょうか。さらに、女性に向かないと考えられる重労働は、男性にとっても重労働です。仕事に対する「適性」・「能力」を考えると、働く人全てが働きやすい環境をつくることにもつながります。

**現状は私たちで変えていける!**

現在、県内の高校生は、自分たちの採用選考を前に、統一応募用紙が制定される経緯や、公正な採用選考の意義を学んでいます。

ところが、今なお面接時に不適切な質問がされている現状があります。私たちも採用選考の現状に目を向け、また、普段の生活でも相手をどこで判断・評価しているか再度考えると共に、「現状は変えられない」と「諦める」のではなく、より良く変えていきたいと思います。

|      |                    |                      |
|------|--------------------|----------------------|
| ふりがな | 令和 年 月 日現在         | 写真をはる位置<br>(30×40mm) |
| 氏名   |                    |                      |
| 生年月日 | 昭和・平成 年 月 日 生 (漢字) |                      |
| ふりがな |                    |                      |
| 職住別  | 学                  |                      |
| ふりがな |                    |                      |
| 連絡先  | 学                  |                      |

(連絡先欄は校在以外に連絡を希望する場合のみ記入すること)

## シトラスリボンプロジェクト みんなで広げよう「ただいま」「おかえり」の輪

新型コロナウイルスの感染拡大が長期化する中で、感染した人やその家族、医療従事者などに対する、偏見や差別を耳にした愛媛県の有志グループによって始められたのが、シトラスリボンプロジェクトです。このプロジェクトは、「地域」と「家庭」「職場や学校」を3つの輪で表現したシトラス色(愛媛県の柑橘にちなんだ)のリボンを身に着けたり、飾ったりすることで、「ただいま」「おかえり」と言い合えるまちづくりの輪を広げていこうとするものです。草津市もこれに賛同し、誰もが暮らしやすい、人権

が尊重された、差別のない明るいまちづくりを推進します。1人でも多くの皆さんに賛同いただき、差別や偏見を無くすための活動を共に進めましょう。



プロジェクトについては  
こちらから  
リボンの  
作り方動画  
掲載中



写真提供:ちょびっと19+